

2024年度納涼祭を開催(湘南キャンパス)

湘南キャンパス学生会と瑞木祭実行委員会共催の納涼祭が、7月30日(火)に開催されました。

当日は、開催直前の激しい降雨で開催自体が危ぶまれましたが、懸命にステージをモップがけし、開催を願う学生達の思いが天に通じ無事開催の運びとなりました。

15店舗を超える模擬店が中庭を埋め尽くし、特設ステージ上では、クイズ大会をはじめ音楽同好会の演奏、SDC(ダンス同好会)のダンスパフォーマンスなどが披露されました。

学生が近隣の皆様へのご挨拶や回覧による祭の告知、駅やスーパーマーケットの掲示板などによる広報活動に奔走していたとき「楽しみにしています」と、多くの温かなお声がけを頂いたそうです。

祭りでは、ご家族で模擬店や抽選会を楽しまれ、ステージパフォーマンスに拍手される様子が散見され、納涼祭が5年ぶりにコロナ禍前の賑わいを取り戻したことを改めて実感いたしました。

「納涼ひとこと花火」と題し、各々の思いを書いた紙を貼付し花火に見立てるという企画では、予想以上にコメントが集まり、掲示板に大輪の花火が掲げられました。

閉会式では、納涼祭を最も盛り上げた団体が表彰され、ステージ部門では音楽同好会が、模擬店部門ではスペシャルデー学生委員会が大賞を受賞しました。大盛況のうちに納涼祭は幕を閉じました。



模擬店のにぎわい



涼しげなラムネの配布



浴衣で演奏する音楽同好会



観客も浴衣で応援

中川ゼミ・北川ゼミ有志による地域の小学校コラボイベント -SUPER SANNO BROS.-SANNO×HIBITA-

9月17日(火)、情報マネジメント学部の中川直樹ゼミと北川博美ゼミ有志による「比々多プロジェクトチーム」が、大学近隣にある伊勢原市立比々多小学校の6年生児童を対象としたスポーツ&デジタル体験イベント「SUPER SANNO BROS.-SANNO×HIBITA-」を企画・開催しました。

中川ゼミはスポーツを軸にイベントの企画や運営、またスポーツボランティア活動を行っており、北川ゼミは子どものプログラミングをテーマにもものづくりワークショップの企画・運営を行っています。

「比々多プロジェクトチーム」の学生スタッフは、みんながよく知っているゲームをテーマにしたイベント「SUPER SANNO BROS.」を企画。6年生3クラス約90人が、マリオチームとルイージチームに分かれて、前半はモルック・ひっくり返しゲーム・おじゃま玉入れの3種目を競う「SANNO SPORTS PARTY」、後半は教育用プログラミングツールScratchを使ってゲームを完成させる「SANNO SCRATCH MAKER」に取り組みました。前半のスポーツの結果によってチームごとにゲームを完成させるScratchの命令コードが異なるのでできあがりも変わってきます。

階段教室に全員が集合して行われた閉会式では、「SANNO SPORTS PARTY」の結果発表と「SANNO SCRATCH MAKER」の代表作品が披露され大盛り上がりでした。湘南キャンパスに子どもたちと学生たちの歓声が響いた賑やかな1日となりました。



グラウンドに集合して開会式



SANNO SPORTS PARTY



SANNO SCRATCH MAKER



ゲームをプログラミング